

第6期介護保険事業計画における入所施設・地域密着型サービスの整備の方向性について(案)

資料 3

(注1) 給付費への影響や段階的かつ計画的整備の観点、さらに県指定の施設の採択が連続して同一市町村とはならない実情(市町村ごとの整備バランスにも配慮されること)から、下記の案とします。

(注2) 第7期以降の整備については、現時点での案であり、今後変更される場合があります。

※赤色部分が8月28日運営協議会からの修正部分です・・・ver.4

平成24年10月1日	全国人口	奈良県人口	(単位:千人)
人 口	127,515	1,390	
65 歳 以 上	30,793	355	

平成24年10月1日	生駒市人口
人 口	121,105
65 歳 以 上	26,691

				第6期			第7期			第8期			第9期			
	平成24年 2012年	平成25年 2013年	平成26年 2014年		平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
人 口	121,105 人	121,331 人	122,313 人	推 計 人 口	123,012 人	123,491 人	123,751 人	123,816 人	123,753 人	123,621 人	123,398人	123,101人	122,730人	122,296人	121,803人	121,243人
65歳以上	26,691 人	28,151 人	29,763 人	65 歳 以 上	30,970 人	31,854 人	32,654 人	33,256 人	33,739 人	34,200 人	34,657人	34,958人	35,197人	35,439人	35,686人	35,844人
高齢化率	22.04%	23.20%	24.33%	高 齢 化 率	25.18%	25.79%	26.39%	26.86%	27.26%	27.67%	28.09%	28.40%	28.68%	28.98%	29.30%	29.56%

※平成24年及び平成25年は、10月1日現在の住基人口

※平成26年は、人口推計(後期人口フレーム)

※生駒市総合計画の人口フレームより(各年10月1日現在)

① 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)

	介護老人福祉施設(特養)		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	6,092	439,148 人	381 人
奈 良 県	73	5,403 人	406 人
生 駒 市	4	288 人	288 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	【定員:人】											
	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
全国並みに整備した場合の定員数	442 人	454 人	466 人	474 人	481 人	488 人	494 人	499 人	502 人	505 人	509 人	511 人
現在の定員との差	-104	-116	-128	-136	-143	-150	-156	-161	-164	-167	-171	-173
整備計画		50床の整備計画	→給付費に反映		50床の整備計画	→給付費に反映		50床の整備計画	→給付費に反映		50床の整備計画	→給付費に反映

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

H25年4月に萩の台ちどり50床が開設により、
H24年288人+萩の台ちどり50床-H27年442人=-104床、H28年度以降も同じ。

第6期～第9期の整備予定:100床

(171床-100床=71床の内、58床は地域密着型介護老人福祉施設で整備予定)

《2025年の本市方針》
原則要介護3以上の入所に限定されることや、介護予防の取り組み等によって一定程度入所者が減少する可能性があることから、大幅な整備は必要ないと判断し、H24年度の全国平均の整備を目指す。

② 介護老人保健施設

	老人保健施設		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	3,710	331,916 人	288 人
奈 良 県	39	3,403 人	256 人
生 駒 市	2	180 人	180 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	【定員:人】											
	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
奈良県並みに整備した場合の定員数	297 人	305 人	313 人	319 人	323 人	328 人	332 人	335 人	337 人	340 人	342 人	344 人
現在の定員との差	-97	-105	-113	-119	-123	-128	-132	-135	-137	-140	-142	-144
整備計画			90床の整備計画	→給付費に反映				90床の整備計画	→給付費に反映		60床の整備計画	→給付費に反映

☆ 奈良県と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

H26年度中に優楽20床が増床予定により、
H24年180人+優楽20床-H27年297人=-97床、H28年度以降も同じ。

第6期～第9期の整備予定:180床

《2025年の本市方針》
中重度の認定者でも在宅重視の国の考え方から、リハビリ強化として、H24年度の全国平均の整備に約40床の追加を目指す。

③ 介護療養型医療施設

	介護療養型医療施設		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	1,644	72,959 人	63 人
奈 良 県	10	807 人	61 人
生 駒 市	0	0 人	0 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
奈良県並みに整備した場合の定員数												
現在の定員との差												
整備計画												

国の方針により、整備計画は策定しない。

④ 特定施設

	特定施設(総数)		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	3,628	207,906 人	180 人
奈 良 県	39	2,773 人	208 人
生 駒 市	4	142 人	142 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	第6期			第7期			第8期			第9期		
	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
奈良県並みに整備した場合の定員数	242 人	249 人	255 人	260 人	264 人	267 人	271 人	273 人	275 人	277 人	279 人	280 人
現在の定員との差	-70	-77	-83	-88	-92	-95	-99	-101	-103	-105	-107	-108
整備計画		50床の整備計画	→給付費に反映			50床の整備計画	→給付費に反映					

☆ 奈良県と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

H25年7月に長命荘30床が指定により、
H24年142人+長命荘30床-H27年242人=-70床、H28年度以降も同じ。

第6期～第9期の整備予定:100床

《2025年の本市方針》
在宅生活での生活が困難な人の入所施設の選択肢の1つとして、H24年度の全国平均の整備を目指す。

⑤ 認知症対応型共同生活介護・・・原則として認知症対応型通所介護と同年度整備。

	認知症対応型共同生活介護		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	10,497	157,829 人	137 人
奈 良 県	97	1,445 人	109 人
生 駒 市	3	63 人	63 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
奈良県並みに整備した場合の定員数	126 人	130 人	133 人	135 人	137 人	139 人	141 人	142 人	143 人	144 人	145 人	146 人
現在の定員との差	-45	-49	-52	-54	-56	-58	-60	-61	-62	-63	-64	-65
整備計画			2ユニット 18人の整備計画	→給付費に反映		2ユニット 18人の整備計画	→給付費に反映			2ユニット 18人の整備計画	→給付費に反映	

☆ 奈良県と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

H26年度中に菟分町グループホーム18床が開設予定により、
H24年63人+菟分町グループホーム18床-H27年126人=-45床、H28年度以降も同じ。

第6期～第9期の整備予定:54床

《2025年の本市方針》
今後の認知症高齢者の増加予想から、H24年度の全国平均の整備を目指す。

⑥ 小規模多機能型居宅介護

	小規模多機能型居宅介護		生駒市の65歳以上人口対定員で比較
	施設数	定員	
全 国	3,371	53,451 人	46 人
奈 良 県	31	402 人	30 人
生 駒 市	4	57 人	57 人

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査(H24.10.1現在)より

	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
奈良県並みに整備した場合の定員数	35 人	36 人	37 人	38 人	38 人	39 人	39 人	40 人	40 人	40 人	40 人	41 人
現在の定員との差	22	21	20	19	19	18	18	17	17	17	17	16
整備計画			15床の整備計画	→給付費に反映			15床の整備計画	→給付費に反映				

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

第6期～第9期の整備予定:54床

《2025年の本市方針》
中重度の認定者でも在宅重視の国の考え方から、H24年度の全国平均の整備を目指す。

第6期介護保険事業計画における入所施設・地域密着型サービスの整備の方向性について(案)

第6期				第7期			第8期			第9期					
⑦ 認知症対応型通所介護…原則として認知症対応型共同生活介護と同年度整備。				【定員：人】											
	認知症対応型通所介護 施設数	定員	生駒市の65歳以上 人口対定員で比較	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
全 国	3,651	37,330 人	32 人	38 人	39 人	40 人	40 人	41 人	41 人	42 人	42 人	43 人	43 人	43 人	43 人
奈 良 県	25	236 人	18 人	-6	-7	-8	-8	-9	-9	-10	-10	-11	-11	-11	-11
生 駒 市	2	22 人	22 人			12床の整備計画	→給付費に反映						12床の整備計画	→給付費に反映	

※2025年の本市方針※
今後の認知症高齢者の増加予想から、H24年度の全国平均の整備を目指す。

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査（H24.10.1現在）より

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

H26年度中にサポートハウス荻分町ちどり10床が開設予定により、
H24年22人＋サポートハウス荻分町ちどり10床－H27年38人＝－6床、H28年度以降も同じ。

第6期～第9期の整備予定：12床

「2025年の本市方針」
今後の認知症高齢者の増加予想から、H24年度の全国平均の整備を目指す。

⑧ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

施設数

定員

生駒市の65歳以上人口対定員で比較

利用者数で算出

全国の定員×県施設数/全国施設数で算出(1施設当たり15人)

【定員：人】

	平成27年 2015年	平成28年 2016年	平成29年 2017年	平成30年 2018年	平成31年 2019年	平成32年 2020年	平成33年 2021年	平成34年 2022年	平成35年 2023年	平成36年 2024年	平成37年 2025年	平成38年 2026年
全 国	474	7,339 人	6 人	11 人	11 人	11 人	12 人	12 人	12 人	12 人	12 人	13 人
奈 良 県	8	124 人	9 人	-11	-11	-11	-12	-12	-12	-12	-12	-13
生 駒 市	0	0 人	0 人	1箇所の整備計画	→給付費に反映		1箇所の整備計画	→給付費に反映		1箇所の整備計画	→給付費に反映	

※ 施設数及び定員は、H26年7月28日全国介護保険担当課長会議資料p. 312のH26年4月末データによる。

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

第6期～第9期の整備予定：1施設当たり15床×3施設＝45床

「国の基準」(定員)規定なし

「2025年の本市方針」

中重度の認定者や医療が必要な人でも在宅重視の国の考え方から、北・中・南の各1箇所の計3箇所の整備を目指す。

・施設数及び定員は、H26年7月28日全国介護保険担当課長会議資料p.312のH26年4月末データによる。

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

第6期～第9期の整備予定：1施設当たり15床×3施設＝45床

「2025年の本市方針」
中重度の認定者や医療が必要な人でも在宅重視の国の考え方から、北・中・南の各1箇所の計3箇所の整備を目指す。

全 国	103	1,580 人	1 人	奈良県並みに整備した場合の定員数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
奈 良 県	1	15 人	1 人	現在の定員との差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生 駒 市	0	0 人	0 人	整備計画		15床の整備計画	→給付費に反映			15床の整備計画	→給付費に反映			15床の整備計画	→給付費に反映	

・施設数及び定員は、H26年5月23日国の介護給付費分科会資料1のp. 52のH26年2月審査分データによる。

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

《国の基準》
(登録定員)25人以下

第6期～第9期の整備予定:45床

が必要な人でも在宅重視の国の考え方から、北・中・南の各1箇所の計3箇所の整備を目指す。

・施設数及び定員は、H26年5月23日国の介護給付費分科会資料1のp.52のH26年2月審査分データによる。

☆ 全国と同程度の整備を行う場合に必要な定員数

第6期～第9期の整備予定：45床

「2025年の本市方針」
中重度の認定者や医療が必要な人でも在宅重視の国の考え方から、北・中・南の各1箇所の計3箇所の整備を目指す。

	施設数	月当たり利用人数	人口対定員で比較	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年
全 国	17,963			986 人	1,100 人	1,221 人	1,297 人	1,373 人	1,449 人	1,526 人	1,602 人	1,678 人	1,755 人	1,831 人	1,907 人
奈 良 県				-127	-241	-362	-438	-514	-590	-667	-743	-819	-896	-972	-1048
生 駒 市	17	859 人	859 人		2箇所の整備計画	→給付費に反映	2箇所の整備計画	→給付費に反映		1箇所の整備計画	→給付費に反映	1箇所の整備計画	→給付費に反映		

・国のデータがないため、利用人数で算出する。

※国のワークシートによる自然体の推計による。

1事業所当たり利用者150人(月)と見込む
300人/月×50%(利用率)=150人
(利用率=利用人数÷定員)

第6期～第9期の整備予定:150人/月×6箇所=900人/月

県の指定を除き、市民の
みが利用可能な地域密
着型通所介護事業所を、
利用推計に応じた必要
数の整備を目指す。

・国のデータがないため、利用人数で算出する。

※国のワークシートによる自然体の推計による。

第6期～第9期の整備予定：150人/月×6箇所＝900人/月

「2025年の本市方針」
県の指定を除き、市民のみが利用可能な地域密着型通所介護事業所を、利用推計に応じた必要数の整備を目指す。

全 国	954	25,215 人	22 人	全国県並みに整備した場合の定員数	25 人	26 人	27 人	27 人	28 人	28 人	28 人	29 人	29 人	29 人	29 人	29 人	29 人
奈 良 県	4	107 人	8 人	現在の定員との差	-25	-26	-27	-27	-28	-28	-28	-29	-29	-29	-29	-29	-29
生 駒 市	0	0 人	0 人	整 備 計 画				29床の整備計画	→給付費に反映		29床の整備計画	→給付費に反映					

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査（H24.10.1現在）より

第6期～第9期の整備予定：58床

として市民のみが入所できることから、一定程度整備が必要とし、一般の特養の補完施設として計2箇所の整備を目指す。

・施設数及び定員は、厚労省の平成24年介護サービス施設・事業所調査（H24.10.1現在）より

第6期～第9期の整備予定：58床

「2025年の本市方針」
地域密着型介護老人福祉施設については、原則として市民のみが入所できることから、一定程度整備が必要とし、一般の特養の補完施設として計2箇所の整備を目指す。

⑫ 夜間対応型訪問介護
定期巡回・随時対応サービスの整備を優先するため、積極的整備計画はなし。ただし、今後、ニーズや給付費の動向に応じて柔軟に対応。

⑬ 地域密着型特定施設
在宅重視の考え方から、積極的整備計画はなし。ただし、今後、ニーズや給付費の動向に応じて柔軟に対応。